

1. 協会賞（2012年度審査決定：2013年度表彰）

（1）受賞

① 慶應義塾大学三田メディアセンター

石黒敦子、杉山良子、長野裕恵、原田奈都子、森嶋桃子
業績 「慶應義塾図書館史稿 1970-2012」の執筆・編集
種別 第1部賞「図書館・情報学の研究・調査業績」
書誌・歴史部門（協会賞授与規程第3条（4））

（採択理由）

- ・この史稿は、大学図書館の事績の羅列に終始することなく、図書館の将来への政策的な意味付けをもたせている点が評価できる。入念な事前調査を行い、執筆者の意図を明確に反映した編集方針をもつことによって、安定した記述となっており、わかりやすく読みやすい。
- ・この史稿が、図書館員によって編纂された点を評価する。大学図書館の現場における議論や判断を含めて記録されているので、他館が判断に困った時にも参考になる。
- ・従って、協会賞審査の申し合わせ事項の採択可否ポイント（1）の（ア）と（エ）に該当すると判断し、協会賞に採択する。
- ・補足
今後はメディアセンター全体の事績を記録されることを意識され、慶應義塾全体の図書館史を執筆、刊行されることを期待する。

② 京都外国語大学附属図書館

業績 「知られざる世界への挑戦—航海、探検、漂流を記した書物百選」の執筆・編集
種別 第1部賞「図書館・情報学の研究・調査業績」
書誌・歴史部門（協会賞授与規程第3条（4））

（採択理由）

- ・この図録は、京都外国語大学附属図書館の学内外における展示会のために製作されたものであり、図書館司書が、入念な調査によって解題をわかりやすく執筆、編集した点を評価する。また、英語訳が併記されているのがよい。
- ・この図録の構成および掲載内容が、学生、一般者の知的好奇心を喚起させるものになっている。また、図録の製作にあたり、写真撮影など一切妥協しない姿勢は、敬服するところであり、他館の参考になる。
- ・従って、協会賞審査の申し合わせ事項の採択可否ポイント（1）の（ア）と（エ）に該当すると判断し、協会賞に採択する。
- ・補足
今後の図録製作の際に、所属館員の資質向上や育成の観点から館員の参画を意識されるよう期待する。

(2) 審査経緯

2013年1月31日の受賞候補者の推薦締め切り日までに2件の応募があり、2月22日開催の2012年度第2回協会賞審査委員会にて審査した結果が、3月8日開催の2012年度第2回東西合同役員会に答申され、同役員会において協議した結果、上記2件を2012年度協会賞に「採択」と決定した。

(参考)

「申し合わせ事項」の採択の可否ポイント

「協会賞」の審査にあたっての「協会賞審査委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項（2011年度第1回東西合同役員会承認）」より抜粋

当面、下記の「採択可否のポイント」および過去の審査における採択の状況をもって今後の判断基準とし、かつ、推薦されるときを目安に資することにする。

(1) 規程第3条の第1部（図書館・情報学の研究・調査業績）

採択可否のポイント

- (ア) 創意工夫がみられること。そのノウハウが各加盟館において多大に生かされることが想定されるものであること。建造物にかかわる内容の場合も同様とする。
- (イ) 研究活動が長年にわたっている場合、その成果が集積され推薦年度に評価できる一定の成果がみられること。
- (ウ) 過去に複数論文を発表していて、推薦年度において発表された論文が同種のテーマであり、かつ、その内容がユニークなうえに将来に対して示唆に富んだものであること。
- (エ) 調査業績の結果が、多くの大学図書館において参考に資せると思料できること。
- (オ) ハンドブックのように世に出ることによって、各種図書館殊に大学図書館において大変役立つものと思われること。

なお、刊行物または論文が当該推薦にかかる時、これが本協会の研究助成を受けて刊行または掲載されている場合であっても協会賞の授与対象とする。

2. 研究助成（2013年度助成対象：2012年度決定）

（1）龍谷大学図書館 村上孝弘

種 別：海外図書館事情調査

1）研究テーマ

『米国の大学図書館の組織開発（OD）と学習支援の諸課題の実証的分析

— ペンシルベニア州の大学図書館の事例研究と POD 年次大会への参加 —』

2）助成期間：1年（2013年4月1日～2014年3月31日）

3. 協会会務報告（2012年度）

（1）加盟校について

①2012年度加盟校数（2012年4月1日付、2012年8月30日承認）

東地区 269校

西地区 264校

合計 533校

②館名変更（2012年4月1日～2013年3月31日）

東地区

共栄大学・共栄学園短期大学図書館

→ 共栄大学図書館

国土館大学附属図書館

→ 国土館大学図書館・情報メディアセンター

聖徳大学川並記念図書館

→ 聖徳大学川並弘昭記念図書館

西地区

くらしき作陽大学・作陽短期大学附属図書館

→ くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学附属図書館

京都学園大学図書館

→ 京都学園大学学術情報センター（図書館）

桜花学園大学桜堂記念図書館（本館）・桜花学園大学・名古屋短期大学図書館（分館）

→ 桜花学園大学図書館・名古屋短期大学図書館

尚綱学園図書館九品寺分館・尚綱学園図書館中央館

→ 尚綱大学図書館本館・尚綱大学図書館分館

大手前大学西宮図書館

→ 大手前大学・大手前短期大学図書館

（2）総会・研究大会

①第73回（2012年度）総会

日時：2012年8月30日（木）

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎ホール

報告事項

1. 会務報告
2. 委員会報告
3. 協会関連事項報告
4. 役員校、委員会および協会関連団体委員

協議事項

1. 2011年度一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 協会ホームページの充実（案）

3. 国際図書館協力委員会プログラム運営の効率化（案）
4. 私立大学図書館協会資料の保存と「会報」の発送（案）
5. 2012年度事業計画（案）
6. 2012年度一般会計・特別会計予算（案）
7. 2013年度～2014年度役員校（案）
8. 新規加盟校および脱退校（案）

記念講演

「巨大量への片思いー図書館、アーカイヴ、百科事典との交友録ー」
 慶應義塾大学名誉教授 鷺見 洋一

②研究大会

日 時：2012年8月31日（金）

場 所：慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎ホール

1. 2011年度海外集合研修報告

成城大学図書館 杉本 正武
 立正大学情報メディアセンター大崎図書館 島田 貴司

2. 2011年度海外派遣研修報告

文教大学越谷図書館 鈴木 正紀

3. 研究助成発表

1) 2010年度研究助成発表

「大学図書館における大学アーカイブズ（学内組織記録）の扱い：
 大学図書館と文書館機能機関との補完関係についての調査研究報告」
 東京基督教大学図書館 阿部 伊作

2) 2011年度研究助成発表

「大学図書館員の現状認識に関する意識調査」
 鶴見大学図書館 長谷川豊祐

4. 講演

演 題：「国際教養大学の挑戦と図書館」
 講演者：国際教養大学 理事長・学長 中嶋 嶺雄

5. 事例報告

1) 「聖徳大学川並弘昭記念図書館と聖徳博物館のねらいについて」

聖徳大学川並弘昭記念図書館事務室長 林 政彦

2) 「市民開放事業10年の歩みー大学図書館の立場からー」

明海大学浦安キャンパスメディアセンター（図書館） 永田 美絵

3) 「学生とともに創る大学図書館ーロゴ&キャラクター活用戦術を中心にー」

和光大学附属梅根記念図書・情報館 森永 瑞穂

(3) 東西合同役員会

①第1回東西合同役員会

日 時：2012年8月29日（水）

場 所：慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎 1階 411 教室

報告事項

1. 協会会務報告（2012年4月～7月）
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - ①協会賞審査委員会
 - ②研究助成委員会
 - ③国際図書館協力委員会
 - ④協会ホームページ委員会
5. 協会関連事項報告
 - ①国公立大学図書館協力委員会
 - ②日本図書館協会
 - ③後援・共催
6. 協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
7. 2012年度行事・会議予定
8. 東西合同役員会承認済案件の総会議案について

協議事項

1. 2011年度一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 2012年度事業計画（案）
3. 2012年度一般会計・特別会計予算（案）
4. 2013年度～2014年度役員校（案）
5. 新規加盟校および脱退校（案）
6. 2013年度研究助成課題研究テーマについて
7. 第74回（2013年度）総会・研究大会について

懇談事項

1. 第73回（2012年度）総会・研究大会について
2. 2013年度～2014年度委員会委員の選出について
3. 「活動報告書の提出」について（依頼）

②第2回東西合同役員会

日 時：2013年3月8日（金）

場 所：東京ガーデンパレス 天空の間

報告事項

1. 協会会務報告（2012年8月～2013年2月）
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - ①協会賞審査委員会
 - ②研究助成委員会

- ③国際図書館協力委員会
- ④協会ホームページ委員会
- 5. 協会関連事項報告
 - ①国公立大学図書館協力委員会
 - ②国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
 - ③日本図書館協会
 - ④後援・共催
- 6. 協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
- 7. 2013 年度行事・会議予定について
- 8. その他

協議事項

- 1. 2012 年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込みについて
- 2. 2013 年度事業計画（案）
- 3. 2013 年度一般会計・特別会計予算（案）
- 4. 第 74 回（2013 年度）総会・研究大会について
- 5. 2012 年度協会賞について
- 6. 2013 年度研究助成について
- 7. 「協会賞審査委員会委員選任に関する申し合わせ（案）」について
- 8. 総会・研究大会案内・受付のメール利用について
- 9. その他

懇談事項

- 1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出について
- 2. 「活動報告書（会長校・東西部会長校・委員会）2011 年度・2012 年度」について
- 3. その他

（4）常任幹事会

①第 1 回常任幹事会

日 時：2012 年 4 月 13 日（金）

場 所：立教大学池袋キャンパス 12 号館 2 階会議室

報告事項

- 1. 協会会務報告（2012 年 3 月 9 日～4 月 12 日）
 - （1）加盟校数について
 - （2）館名変更
 - （3）加盟校への書類等の送付について
 - （4）会報の刊行について
- 2. 「震災」に関する座談会の実施と配信について
- 3. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）の会費（案）および要項（案）について
- 4. 協会関連団体事項報告
 - （1）日本図書館協会報告
- 5. 2012 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

6. 2012 年度行事・会議予定

7. その他

協議事項

1. 2011 年度一般会計・特別会計決算（案）
2. 2012 年度事業計画（案）
3. 2012 年度一般会計・特別会計予算（案）
4. 第 73 回（2012 年度）総会・研究大会について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出について
2. 館長リレーメッセージについて

②第 2 回常任幹事会

日 時：2012 年 12 月 7 日（金）

場 所：ホテル JAL シティ広島

報告事項

1. 協会会務報告（2012 年 8 月～11 月）
 - ①加盟校について
 - ②館名変更について
 - ③未加盟校への勧誘について
 - ④加盟校への書類等の送付について
 - ⑤会報の刊行について
 - ⑥その他
2. 東地区部会会務報告（2012 年 8 月～11 月）
3. 西地区部会会務報告（2012 年 8 月～11 月）
4. 委員会報告（2012 年 8 月～11 月）
 - ①協会賞審査委員会
 - ②研究助成委員会
 - ③国際図書館協力委員会
 - ④協会ホームページ委員会
5. 協会関連事項報告
 - ①国公立大学図書館協力委員会
 - ②国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
 - ③日本図書館協会
 - ④後援・共催事項
6. 2012 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員
7. 2013 年度行事・会議予定（案）
8. その他

協議事項

1. 2012 年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込について
2. 2013 年度事業計画（案）

3. 2013 年度一般会計・特別会計予算（案）
4. 第 74 回（2013 年度）総会・研究大会について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選択について
2. 会務資料の整理について
3. 加盟校への書類等の送付方法の選択について
4. 2013 年度休会を希望する加盟校の取り扱いについて
5. その他

(5) 会報の刊行について

- ・第 138 号は、2012 年 9 月 8 日に刊行した。
- ・第 139 号は、2013 年 2 月 8 日に刊行した。
- ・偶数号には東地区・西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載し、奇数号には協会総会・研究大会報告を掲載している。

(6) 「震災」に関する座談会の実施と配信について

阪神淡路大震災、東日本大震災で大学図書館が得た教訓を協会内で共有することを目的として座談会を行った。記録と資料を編集のうえ PDF ファイルにて協会 HP に公開するとともに、録画ファイルを協会 HP に置き、加盟館が視聴できるようにした。

日 時：2012 年 4 月 23 日（月） 15 時 30 分～17 時

場 所：立教大学 池袋キャンパス太刀川記念館 総長室応接室

テーマ：「大学図書館と危機管理—ふたつの大震災に学ぶ」

司 会：石川 巧（私立大学図書館協会会長校 立教大学図書館長）

出 席：東北学院大学

中川清和氏（図書館長）

早坂孝司氏（図書部図書情報課課長）

甲南大学

田中 雅博氏（図書館長 サイバーライブラリ所長）

山田 義人氏（図書館課長 サイバーライブラリ課長）

内 容：（1）阪神淡路大震災と東日本大震災、それぞれにおける図書館の被災状況
（2）震災直後の対応、および、その後の復旧に関する時系列的な取り組み
（3）安全対策、震災マニュアル作成などの取り組み
（4）まとめ

公 開：2012 年 8 月 23 日（木）

(7) 会務資料の整理について

2012 年度第 2 回常任幹事会で承認された方針に基づき、歴代会長校が引継いできた資料の整理を行った。会報については、1 号～137 号を外部委託して PDF 化した。

4. 委員会報告（2012年度）

（1）協会賞審査委員会報告

①第1回委員会

日 時：2012年8月30日（木）

場 所：慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎 441 番教室

協議事項

1. 次期協会賞審査委員会委員の選出ルールについて
2. 次期委員就任の確認について

②第2回委員会

日 時：2013年2月22日（金）

場 所：関西学院大学図書館

協議事項

1. 2012年度協会賞の審査について（応募2件）
2. 「協会賞審査委員会委員選任に関する申し合わせ（案）」について
3. 次期委員長の選出について

（2）研究助成委員会報告

①第1回委員会

日 時：2012年5月25日（金）

場 所：立教大学池袋キャンパス 12号館

報告事項

1. 委員の交代
2. 2012年度総会・研究大会での助成研究発表
3. 2011年度特別会計決算および2012年度特別予算
4. 今後の予定

協議事項

1. 2013年度（2012年度申請）研究助成募集方法の改訂について
2. 課題研究のテーマについて
3. 募集時期について
4. 議事要録（議題一覧）の作成と公開

②第2回委員会

日 時：2013年1月24日（木）

場 所：立教大学池袋キャンパス 12号館 2階会議室

報告事項

1. 会長校よりの依頼（活動報告書の提出）
2. 2012年度研究助成金の支出報告、報告書、発表について（連絡）

協議事項

1. 2012年度研究助成特別会計決算報告
2. 研究助成（応募1件）

- 1) 募集要領、研究助成規程、申し合わせ事項、ガイドラインの確認
- 2) 審査（採択；不採択とコメント）
3. 2013 年度研究助成特別会計予算（案）
4. 研究助成委員会活動報告書
5. 研究助成委員会規程改正にむけて
6. その他
 - 1) 次期委員会への引継ぎについて

(3) 国際図書館協力委員会報告

1) 委員会について

①第 1 回委員会

日 時：2012 年 4 月 24 日（火）

場 所：愛知学院大学 日進キャンパス 図書館地下 1 階会議室

報告事項

1. 2011 年度国際図書館協力基金入金状況（最終）
2. 国際図書館協力特別会計 2011 年度決算
3. 国際図書館協力特別会計 2012 年度予算
4. 2011 年度第 2 回東西合同役員会報告
5. その他

協議事項

1. 2012 年度海外集合研修の実施
2. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施
3. 海外研修の報告について
4. 2012 年度活動計画

②第 2 回委員会

日 時：2012 年 6 月 22 日（金）

場 所：龍谷大学 アバンティ響都ホール

報告事項

1. 2011 年度第 2 回寄贈資料搬送事業

協議事項

1. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施
2. 2012 年度第 1 回寄贈資料搬送事業の採択
3. 2012 年度国際図書館協力基金への支援依頼
4. 2012 年度海外認定研修の実施
5. 2012 年度海外集合研修の実施

③第 3 回委員会

日 時：2012 年 10 月 12 日（金）

場 所：東京農業大学 世田谷キャンパス 「食と農」の博物館 会議室

報告事項

1. 2012 年度海外集合研修参加者の選考

2. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施

3. 海外研修報告書の著作権

④第 4 回委員会

日 時：2012 年 12 月 11 日（火）

場 所：立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館 1 階 第 1 会議室

報告事項

1. 2012 年度国際図書館協力基金入金状況
2. 2012 年度国際図書館協力シンポジウム報告
3. 2012 年度予算執行状況
4. 2012 年度海外集合研修参加者の帰国

協議事項

1. 2013 年度海外派遣研修参加者選考ならびにモーテンソンセンターとの協定
2. 2012 年度第 2 回寄贈資料搬送事業の採択
3. 2012 年度海外認定研修の採択結果
4. 2013 年度予算（案）

⑤第 5 回委員会

日 時：2013 年 2 月 25 日（月）

場 所：慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス 湘南藤沢メディアセンターAV ホール

報告事項

1. 2012 年度国際図書館協力基金入金状況
2. モーテンソンセンターとの協定締結
3. 2012 年度各事業の進捗状況
 - ・海外認定研修
 - ・海外集合研修

協議事項

1. 2012 年度特別会計決算
2. 2013 年度第 1 回寄贈資料搬送事業の実施
3. その他

懇談事項

1. 海外認定研修の報告書のあり方
2. 当委員会のこれまでの経緯

2) 実施事業について

①2012 年度国際図書館協力シンポジウム

開催日：2012 年 11 月 9 日（金）

会 場：龍谷大学 アバンティ響都ホール

テーマ：『大学図書館における学習支援を考える』

講 師：Sarah Hutton

(Head, Undergraduate Teaching and Learning Service

University of Massachusetts Amherst)

Anthony Helm

(Head of Digital Media and Library Technologies,

Dartmouth College)

パネルディスカッション : 村上孝弘 (龍谷大学図書館)
豊田哲也 (立命館大学図書館)

Sarah Hutton

Anthony Helm

【コーディネーター】今石正人 (広島修道大学図書館長)

②寄贈資料搬送事業

第1回搬送事業 (募集期間 2012年4月2日～5月31日) 採択結果

	寄贈校	寄贈先	冊数	個数	見積額
1	国際大学松下図書・ 情報センター	Institute of Rural Development Planning (タンザニア)	200	10	64,000 円

第2回搬送事業 (募集期間 2012年9月10日～11月30日) 採択結果

	寄贈校	寄贈先	冊数	個数	見積額
1	国際大学松下図書・ 情報センター	Centre Africain d'Etudes Supérieures en Gestion (セネガル)	200	11	72,270 円

③2012年度海外派遣研修 (イリノイ大学モーテンソンセンター)

日 程 : 2012年5月25日 (金) ～6月20日 (水)

派遣者 : 聖路加看護大学 佐藤晋巨

④2012年度海外集合研修

日 程 : 2012年12月3日 (月) ～12月9日 (日)

テ ー マ : 『東アジアにおける電子化推進図書館を見る』

訪 問 先 : 延世大学 (韓国)

KERIS(Korea Education and Research Information Service) (韓国)

ソウル大学 (韓国)

国立デジタル図書館 (韓国)

高雄国立第一科技大学 (台湾)

※当初訪問を予定していた国立台湾大学は、大雪による航空機の遅れのため訪問できなかった。

※参加者の独自手配により、梨花女子大学図書館も訪問した。

事前説明会 : 2012年11月12日 (月) 慶應義塾大学湘南藤沢メディアセンターで開催

参加者：

	氏名	所属機関
1	南 泰樹	聖マリアンナ医科大学医学情報センター
2	太田 優未	立正大学情報メディアセンター
3	瀬戸口 雅士	関西学院大学神戸三田キャンパス大学図書館分室
4	中島 操	同志社大学図書館
5	曾野 正士	明治大学図書館

⑤2012年度海外認定研修

募集期間：2012年7月11日（水）～11月30日（金）

助成対象：2011年11月1日から2012年10月31日までに行った調査・研修

研修方法：旅行等の機会を活かして、海外の図書館事情を調査する。あるいは海外で図書館に関する研修に参加する。

採択者：

	氏名	所属機関	テーマ
1	中岡 妙子 (グループ代表者) ※	甲南女子大学図書館	韓国における大学図書館の現状
2	常盤 哲平	文教大学越谷図書館	東アジア地域の図書館見学： フィリピンを中心として
3	三上 彰	桜美林大学図書館	インドネシア大学図書館の 図書館サービスの現状調査

※6名のグループによる研修報告（内4名が助成対象）

⑥2013年度海外派遣研修

募集期間：2012年9月10日～11月28日（再募集含む）

派遣者：亜細亜大学 藤懸 徳仁

3) その他

海外研修の報告書について、今後は研修の募集要項で「会報への掲載等、私立大学図書館協会として使用する場合があります」との説明を加えることとした。

(4) 協会ホームページ委員会報告

1) 委員会について

①第1回委員会

日時：2012年5月18日（金）

場所：明治学院大学 白金キャンパス

報告事項

1. 私立大学図書館協会ならびに各地区部会・地区協議会 HP の更新状況報告
2. 次期（2013-2014年度）ホームページ委員の構成について

3. ホームページ委員業務（加盟館名簿管理等）の確認

協議事項

1. 2012年度のホームページ委員会活動計画について
2. 協会ホームページのリニューアルデザインとスケジュールについて
3. リニューアル後の新旧ホームページの整備について
4. 協会ホームページ更新業務の委託仕様の検討について

②第2回委員会

日 時：2012年7月20日（金）

場 所：熊本学園大学

報告事項

1. 私立大学図書館協会ならびに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告
2. メーリングリスト1通あたりのメールサイズ上限の確認
3. 協会サーバ各サービスの登録状況

協議事項

1. レンタルサーバの障害について
2. 協会ホームページリニューアルデザインの最終確認
3. ホームページ委員会ページ構成について
4. 協会ホームページリニューアル実施日と作業スケジュールについて
5. リニューアルサイト更新マニュアルの確認
6. リニューアル後の新旧ホームページの整備について
7. 協会ホームページ更新業務の委託仕様について

③第3回委員会

日 時：2012年10月26日（金）

場 所：愛知大学 名古屋キャンパス

報告事項

1. 協会ホームページリニューアル後の各地区部会・地区協議会の状況
2. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・地区協議会 HP の更新状況
3. 第1回東西合同役員会および総会出席（委員長）
4. 協会ホームページ「お知らせ」の掲載について
5. 協会ホームページ運用サポート業務委託契約の締結
6. 各アカウントの利用状況

協議事項

1. 協会ホームページの整備について
2. 2013年度協会ホームページ運用サポート業務委託について
3. 委員会活動報告書について

④第4回委員会

日 時：2013年2月22日（金）

場 所：立教大学 池袋キャンパス

報告事項

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・地区協議会 HP の更新状況

2. 有料レンタルサーバの契約更新
3. WWW 情報資源提供サービス各アカウント登録状況
4. 歴代ホームページ委員会委員並びに次期委員
5. 常任幹事会報告文書「協会ホームページの整備について」
6. 2011 年度以前の「会議資料」の新ホームページへの移行

協議事項

1. インフォメーションサービス投稿アカウント発行手続き変更について
2. 今期委員のホームページ更新作業範囲について
3. 委員会活動報告書について
4. 2013 年度協会ホームページ運用サポートの業務委託について
5. 次期委員会への引継ぎ事項について

2) 協会ホームページのリニューアル

2012 年 8 月 27 日（月）に新たなホームページをリリースした。

リニューアルを機に改善した点は下記のとおりである。

- ①協会ホームページ立ち上げから 10 年以上が経過し、地区部会・協議会ごとに独自デザイン・構造で運営している状況であったところ、情報のカテゴリ分けとデザインを統一することで各種情報へアクセスを明確にした。
- ②全加盟館に共通する情報を分かりやすく整備した。
 - ・協会トップページに全ての地区・協議会のお知らせを掲載した。
 - ・各委員会ホームページに掲載していた協会賞、研究助成、海外研修等の案内を「研究会・研修会」のカテゴリからアクセスできるようにした。
 - ・各種申請について、手続き方法を分かりやすく整備した。
- ③旧ホームページの管理は、HTML ファイルの編集とアップロードが煩雑な作業であったが、Content Management System (MovableType) 導入することで、Web ブラウザ上で Word 感覚で編集できるようになり、各委員の作業負担を軽減した。

3) WWW 情報資源提供サービス利用状況報告（2013 年 2 月 22 日現在）

①レンタルサーバの契約

契約期間	: 2012 年 4 月～2013 年 3 月（年間契約）
契約ディスク容量	: 1 TB（使用可能容量は 900GB）
ディスク使用量	: 約 4.4 GB
ディスク残容量	: 約 895 GB
報告	: 2013 年 2 月に 2013 年度契約の更新手続きを完了した。

②情報資源利用状況

- ・代表者宛メールアドレスサービス : 18 団体
- ・構成員用メーリングリストサービス : 24 団体
- ・ホームページ設置スペースサービス : 13 団体

4) 協会ホームページ運用サポート業務委託契約の報告

契約期間：2012年10月～2013年3月

契約内容：協会サーババックアップ、ホームページ委員へのサポート、
2011年以前の会議資料掲載作業等

契約料：446,250円（税込）

5. 協会関連事項報告（2012年度）

（1）国公立大学図書館協力委員会報告

①第72回国公立大学図書館協力委員会

日 時：2012年7月27日（金）

場 所：京都大学附属図書館4階 大会議室

報告事項

1. 委員長館会務報告
2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
3. 「大学図書館研究」編集委員会報告
4. 大学図書館著作権検討委員会報告
5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIFプロジェクトチーム報告
7. 国際図書館コンソーシアム連合（ICOLC）報告
8. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
9. NIIのサーバでのホームページ構築・提供支援の継続について
10. その他

協議事項

1. 常任幹事館（公立大学）の1館増加等要望について
2. JUSTICEへの支援について
3. 平成22年度監査報告の付帯意見の対応について
4. SCOAP³について
5. GIFプロジェクトチーム運営細則について
6. 次期委員長館の選出について
7. その他

②第73回国公立大学図書館協力委員会

日 時：2012年11月16日（金）

場 所：慶應義塾大学三田キャンパス 東館8階ホール

報告事項

1. 委員長館会務報告
2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
3. 「大学図書館研究」編集委員会報告
4. 大学図書館著作権検討委員会報告
5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIFプロジェクトチーム報告
7. 学位論文電子化に関するワーキンググループ進捗報告
8. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
9. その他

協議事項

1. 平成23年度決算（案）および監査報告について

2. 平成 24 年度予算（案）について
3. 監事館の選出について
4. その他

(2) 日本図書館協会報告

①2012 年度第 1 回評議員会

日 時：2012 年 5 月 30 日（水）

場 所：日本図書館協会 2 階研修室

協議事項

1. 2011 年度事業報告案について
2. 2011 年度決算報告案について
3. 2011 年度監査報告について
4. 公益社団法人移行について

②第 33 期第 2 年次（2012 年度）定期総会

日 時：2012 年 5 月 31 日（木）

場 所：日本図書館協会

協議事項

1. 2011 年度会務報告案
2. 2011 年度決算報告案
3. 公益社団法人への移行

③2012 年度臨時評議員会

日 時：2012 年 10 月 4 日（木）

場 所：日本図書館協会 2 階研修室

議案

1. 文部科学省による本法人実地検査の結果報告書について（報告）
2. この状況にいたらしめた原因について
3. 財政再建計画（2012 年度～2014 年度）案について
4. 理事の管理運営責任について

④2012 年度第 3 回評議員会

日 時：2013 年 3 月 15 日（金）

場 所：日本図書館協会 2 階研修室

協議事項

1. 2013 年度事業計画および 2013 年度予算について
2. 文部科学省通知への回答について
3. 日本図書館協会再建に向けた交渉結果について
4. 第 34 期役員について
5. 公益法人移行について
6. その他

(3) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：2012年11月16日（金）

場 所：国立国会図書館東京本部本館総務課第1会議室

懇談会次第

1. 開会挨拶
2. 国立国会図書館長による基調報告
3. 国立国会図書館報告
4. 国公立大学図書館協力委員会委員長による基調報告
5. 意見交換
6. 閉会あいさつ

(4) 後援・共催事項

①第14回図書館総合展の後援

日 時：2012年11月20日（火）～22日（木）

場 所：パシフィコ横浜

主 催：図書館総合展運営委員会

企画・運営：JCC カルチャー・ジャパン

後援内容：後援名義使用のみで、経費は不要

②第6回資料保存シンポジウムの後援

日 時：2012年10月22日（月）

場 所：東京国立博物館平成館大講堂・ラウンジ

テ ー マ：「資料保存の最新事情－さまざまな取り組みの中から－」

主 催：情報保存研究会・日本図書館協会

後援内容：後援名義使用のみで、経費は不要

6. 2013年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について

(1) 役員校

会長校	立命館大学	
東地区部会		
部会長校	明治大学	
理事校	専修大学	(研究部担当)
〃	東京都市大学	(分科会更新担当)
〃	清泉女子大学	(分科会月例担当)
〃	東北福祉大学	(東北・北海道地区担当)
監事校	立教大学	(前会長校)
西地区部会		
部会長校	愛知学院大学	(東海地区協議会)
理事校	中部大学	(東海地区協議会・会則第13条第2項)
〃	奈良産業大学	(京都地区協議会・会報担当)
〃	流通科学大学	(阪神地区協議会)
〃	四国大学	(中国・四国地区協議会)
〃	久留米大学	(九州地区協議会)
監事校	広島修道大学	(前部会長校)

(2) 委員会

1) 協会賞審査委員会

山内隆文 (委員長)	名古屋学院大学
阿部博則	駒澤大学
今村太朗	関西学院大学
奥野貞介	奈良大学
莊司雅之	早稲田大学
鈴木正紀	文教大学
津村秀夫	熊本学園大学
松本和子	慶應義塾大学

2) 研究助成委員会

千葉信一 (委員長)	東洋大学
足立祐輔	愛知学院大学
中村丈夫	学習院大学
坂口雅樹	明治大学
佐々木俊介	桜美林大学
式島千春	福岡大学
武山精志	立命館大学
山本哲也	四国大学

3) 国際図書館協力委員会

金 東 澄 (委員長)	関西大学
白 井 文 子	立命館大学
齋 藤 和 子	早稲田大学
豊 満 朝 子	明治大学
蓑 島 智 子	中部大学
山 岸 拓 郎	専修大学

4) 協会ホームページ委員会

河 村 学 (委員長)	立教大学
安 東 正 玄	立命館大学
梅 田 順 一	明治大学
中 川 宏 美	明治学院大学
金 万 智 昭	専修大学
藤 岡 聖 子	愛知学院大学
関 谷 治 代	南山大学 (東海地区協議会)
天 笠 洋 一	京都産業大学 (京都地区協議会)
平 林 達 也	流通科学大学 (阪神地区協議会)
新 孝 一	四国大学 (中国・四国地区協議会)
泊 玲 子	久留米大学 (九州地区協議会)

(3) 協会関連団体

1) 国公立大学図書館協力委員会

委員長館：横浜市立大学 (2012年8月1日～2013年7月31日)
早稲田大学 (2013年8月1日～2014年7月31日)

① 委員館 (2013年4月1日～2015年3月31日)

委員館・常任幹事館	慶應義塾大学
委員館・常任幹事館	早稲田大学
委員館	立命館大学
委員館	明治大学
委員館	愛知学院大学
委員館	立教大学

② 『大学図書館協力ニュース』編集委員会

委員 (2013年4月1日～2015年3月31日)

中 島 麻 恵	立命館大学
久 松 薫 子	明治大学
足 立 祐 輔	愛知学院大学

③ 『大学図書館研究』編集委員会

委員

天 笠 洋 一	京都産業大学
市 古 みどり	慶應義塾大学
川 崎 安 子	武庫川女子大学
西 脇 亜由子	明治大学

多田智子 早稲田大学
小林真理 立教大学

④ 大学図書館著作権検討委員会

委員

今村昭一（主査） 早稲田大学
関口素子 慶應義塾大学

⑤ 大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ

委員

小澤ゆかり 慶應義塾大学
平田さくら 明治大学

⑥ シンポジウム企画・運営委員会

委員

市古みどり 慶應義塾大学
荘司雅之 早稲田大学

⑦ GIF (Global ILL Framework) プロジェクトチーム

委員

長野裕恵 慶應義塾大学

2) 日本図書館協会

① 施設会員理事

田村俊作 慶應義塾大学メディアセンター所長

② 施設会員評議員

平野仁彦 立命館大学図書館長
金子邦彦 明治大学図書館長
寶多國弘 愛知学院大学図書館情報センター館長
豊田由貴夫 立教大学図書館長

③ 大学図書館部会

施設会員委員

荘司雅之 早稲田大学
関秀行 慶應義塾大学

④ 図書館年鑑編集委員

高橋千穂里 立命館大学

7. 2012年度 ご寄付をいただいた企業

(1) 研究助成部門 (五十音順)

株式会社 紀伊國屋書店

株式会社 雄松堂書店

丸善株式会社

以上 3社

(2) 国際図書館協力基金部門 (五十音順)

株式会社 カルチャー・ジャパン

株式会社 紀伊國屋書店

株式会社 極東書店

株式会社 久米設計

金剛株式会社

システムズ・デザイン株式会社

株式会社 ジュンク堂書店

センゲージラーニング株式会社

ナカバヤシ株式会社

日本古書籍商協会

日本ファイリング株式会社

富士通株式会社

株式会社 堀内カラー

丸善株式会社

株式会社 雄松堂書店

ユサコ株式会社

以上 16社

8. 総会議案

第1号議案 2012年度 一般会計・特別会計決算報告（案）

第2号議案 2013年度 事業計画（案）

第3号議案 2013年度 一般会計・特別会計予算（案）

第4号議案 2013年度 新規加盟校および脱退校（案）

第1号議案 2012年度 一般会計・特別会計決算報告(案)

(2012年4月1日～2013年3月31日)

(1) 一般会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
会費	16,449,000	16,586,000	△ 137,000	加盟大学図書館533館(新規加盟校9館分含む)※内訳は下記の(別表1)参照
雑収入	30,000	4,737	25,263	資料売上代、預金利息
その他収入	0	777,178	△ 777,178	第73回総会・研究大会特別会計から戻入557,308円、ファーストサーバから賠償金・利用料戻入219,870円
小 計	16,479,000	17,367,915	△ 888,915	
前年度繰越金	17,592,416	17,592,416	0	
合 計	34,071,416	34,960,331	△ 888,915	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
運営費	3,400,000	2,642,847	757,153	
1. 事務費	500,000	425,071	74,929	消耗品、振込手数料、過去の協会関係資料の整理・PDF化
2. 印刷費	350,000	261,858	88,142	配付書類印刷費他
3. 通信費	400,000	291,505	108,495	配付書類等郵便費、宅配便代
4. 役員会費	300,000	322,741	△ 22,741	常任幹事会、東西合同役員会他
5. 委員会活動費	850,000	479,347	370,653	協会賞審査委員会(10万円)、研究助成委員会、国際図書館協力委員会、協会HP委員会(各25万円)
6. 役員校活動費	1,000,000	862,325	137,675	会長校、部会長校、監事校活動費
事業費	18,681,000	17,830,035	850,965	
1. 総会・研究大会開催支援費	1,650,000	1,650,000	0	総会開催援助金(施設使用料含む)
2. 協会賞費	200,000	200,000	0	賞金(2件)
3. 講師派遣費	350,000	218,700	131,300	総会・研究大会来賓交通費、宿泊費、講師謝礼
4. 会報刊行費	1,420,000	1,192,165	227,835	会報138号、139号
5. 部会交付金	6,851,000	6,929,000	△ 78,000	東地区部会269校、西地区部会264校(@13,000)
6. 国際図書館協力事業支援費	3,500,000	3,500,000	0	国際図書館協力委員会事業の補助
7. 協会HP有料サーバー利用料	170,000	122,010	47,990	2013年度分前払い
8. 協会HPリニューアル費	3,000,000	2,999,850	150	2012年度リニューアルのためのWebサイト制作費
9. 協会HP更新サポート費	840,000	446,250	393,750	保守費用(定期更新等、リニューアル後より適用)2012.10-2013.3
10. 「震災」に関する座談会の実施と公開	700,000	572,060	127,940	
国公立大学図書館協力費	500,000	500,000	0	
小 計	22,581,000	20,972,882	1,608,118	
予備費	11,490,416	0	11,490,416	
合 計	34,071,416	20,972,882	13,098,534	
未執行額(次年度繰越金)	0	13,987,449	△ 13,987,449	
総 計	34,071,416	34,960,331	△ 888,915	

(別表1) 2012年度決算 会費内訳

学 生 数	会費単価	加盟校数	会費合計額
500人以下	22,000	77	1,694,000
501～1500人	27,000	166	4,482,000
1501～3000人	32,000	118	3,776,000
3001～8000人	37,000	118	4,366,000
8001人以上	42,000	54	2,268,000
合 計		533	16,586,000

(2)特別会計

①研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	20万円×3社
預金利息	1,000	735	265	
小 計	601,000	600,735	265	
前年度繰越金	4,988,979	4,988,979	0	
合 計	5,589,979	5,589,714	265	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	1,053,565	1,017,212	36,353	2件執行
事務費	1,000	1,470	△ 470	送金手数料
予備費	4,535,414	0	4,535,414	
小 計	5,589,979	1,018,682	4,571,297	
未執行金額(次年度繰越金)	0	4,571,032	△ 4,571,032	
合 計	5,589,979	5,589,714	265	

②国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
基金	1,500,000	1,100,000	400,000	16社
国際図書館協力事業支援費	3,500,000	3,500,000	0	
事業収入	250,000	235,000	15,000	
1. シンポジウム参加費	250,000	235,000	15,000	5,000円×47名参加
2. 海外集合研修参加費	0	0	0	2012年度より徴収しない
預金利息	1,000	1,364	△ 364	
小 計	5,251,000	4,836,364	414,636	
前年度繰越金	5,740,121	5,740,121	0	
合 計	10,991,121	10,576,485	414,636	0

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
事業活動費	6,300,000	4,316,008	1,983,992	
内訳				
1. シンポジウム運営費	1,950,000	1,897,718	52,282	
2. 搬送事業費	1,500,000	137,025	1,362,975	2回実施
3. 海外集合研修費	1,600,000	1,752,450	△ 152,450	5名分
4. 海外派遣研修費	750,000	328,815	421,185	
5. 海外認定研修補助費	500,000	200,000	300,000	
事務費	4,000	16,370	△ 12,370	送金手数料
予備費	4,687,121	0	4,687,121	
小 計	10,991,121	4,332,378	6,658,743	
未執行額(次年度繰越金)	0	6,244,107	△ 6,244,107	
合 計	10,991,121	10,576,485	414,636	

③総会・研究大会特別会計 第73回 (2012年度)

収入の部

備考欄()内は予算編成時の数値 (円)

科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,650,000	1,650,000	0	
総会参加費	700,000	676,000	24,000	@2,000×338名(350名)
研究大会参加費	700,000	826,000	△ 126,000	@2,000×413名(350名)
意見交換会参加費	1,800,000	1,584,000	216,000	@6,000×264名(300名)
企業関係者参加費	400,000	390,000	10,000	協賛企業@6,000×53名+一般企業@8,000×9名(@8,000×50人)
総会・研究大会特別協力費	200,000	240,000	△ 40,000	インフォテック使用企業@20,000×12社(10社)
雑収入	0	251	△ 251	普通預金利息
合 計	5,450,000	5,366,251	83,749	

支出の部

(円)

科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備 考
運営費	4,124,000	3,592,687	531,313	
1. 来賓、役員昼食費(8/30・31)	90,000	9,525	80,475	@1,905×5人(@1,500×30人×2日)
2. 意見交換会(8/31)	2,100,000	1,799,894	300,106	料理、飲み物一式(@6,000×350人)
3. 意見交換会(8/31)会場費一式	250,000	300,090	△ 50,090	会場料、音響照明費、ステージ等
4. 参加者昼食費(8/30・31)	1,200,000	1,202,930	△ 2,930	@1,605×338人+@1,580×418人(@1,500×400人×2日)
5. 運営委員会昼食費(8/30・31)	120,000	81,255	38,745	@1,605×27人+@1,580×24人(@1,500×40人×2日)
6. 講師昼食費(8/30・31)	15,000	1,580	13,420	@1,580×1人(@1,500×10人)
7. 会場設営費一式	80,000	106,575	△ 26,575	会場吊看板、壇上活花
8. 休憩時飲み物	169,000	86,976	82,024	800本分(@130×1,300本)
9. 会場運営費一式	50,000	3,862	46,138	講演者飲み物、ゴミ袋等
10. その他看板類	50,000	0	50,000	会場前看板他
資料作成費	450,000	360,171	89,829	総会・研究大会冊子900部
印刷費	30,000	14,646	15,354	開催通知、当日レジュメ等の印刷
通信費	130,000	196,030	△ 66,030	
1. 開催通知	64,000	73,220	△ 9,220	@140×523校(@80×800)
2. はがき・切手	10,000	7,760	2,240	発表者連絡、事務連絡用等
3. 資料送付(委任状校・欠席者)	56,000	115,050	△ 59,050	@390×295校(@160×350)
来場者用バッグ	0	0	0	
事務局経費	716,000	645,409	70,591	
1. 事務用品	80,000	55,674	24,326	
記章等	10,000	0	10,000	来賓、受賞者用
手提げ袋	40,000	38,220	1,780	@70×500枚×1.05(税)[不織布]+@35×42枚[ビニール製](@80×500)
参加者名札ケース	30,000	17,454	12,546	吊下げ型名刺サイズ(4色)
記録用USB	0	0	0	2.記録に組み入れ
2. 記録関連費用	386,000	414,555	△ 28,555	
記録媒体等	1,000	0	1,000	記録媒体(DVD-R等)
テープ起こし	280,000	259,000	21,000	@28,000×9.25h(@28,000×10h)
カメラマン委託	105,000	155,555	△ 50,555	総会・研究大会当日の出張撮影委託
3. 雑費	250,000	175,180	74,820	
クリアファイル	200,000	125,000	75,000	@250×500
雑費	50,000	50,180	△ 180	MC要覧42,000円(@400×500)振込手数料、タクシー代
小 計	5,450,000	4,808,943	641,057	
予備費	0	0	0	
一般会計への戻入額	0	557,308	△ 557,308	
合 計	5,450,000	5,366,251	83,749	

[財産目録]

(円)

科	目	金額	備考
1. 財産の部	合計	24,802,588	
一般会計	普通預金	13,987,449	
特別会計（研究助成）	普通預金	4,571,032	
特別会計（国際図書館協力基金）	普通預金	6,244,107	
2. 負債の部	合計	0	
3. 差引財産の部	合計	24,802,588	

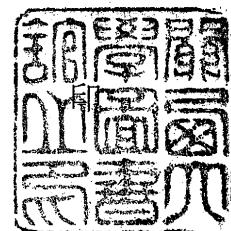
[私立大学図書館協会 会長校 立教大学図書館]

監 査 報 告 書

一般会計収支計算書ならびに特別会計収支計算書について、関係帳簿ならびに証憑書類を監査した結果、適正であることを認めます。

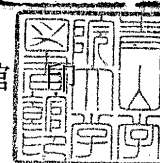
2013年4月4日

監事校 関西大学図書館



2013年4月5日

監事校 青山学院大学図書館



第2号議案 2013年度事業計画（案）

本協会は1930年に創立された「東京私立大学図書館協議会」を母体とし、そこに関西地区の大学が加盟するかたちで、1938年に「全国私立大学図書館協議会」としての活動を開始しました（1943年に「私立大学図書館協会」に改称）。発足以来、加盟校も増加し、2012年度は533校にまで達しています（1991年度の加盟校数は330校でしたので、21年間に1.6倍になりました）。

本協会は、私立大学図書館の発展を図ることを主たる目的とし、これに関わる調査・研究、成果の公開、研究会・講演会等の開催、機関誌の発行、対外関係活動、その他の諸行事を行っています。また、東西の各部会ならびに各委員会は研修や助成などを推進してまいりました。そして、これらの事業には、長い歴史のなかで培われてきた経験が蓄積されています。

近年、高等教育をめぐる環境は大きく変化し、その中で大学図書館の機能も日々進化しています。そのような中で、大学図書館は大学の教育・研究を支援するため、さまざまな創意工夫を行いながら図書館運営に取り組んでいます。加盟各館が情報を共有化し、相互に連携・協力しながら共に発展していくことの重要性が再認識されています。

そこで、本年度は、昨年度の実業計画の継承のもと、協会活動の活性化、諸事業の概要検証と多くの方々が参加しやすい環境整備を目指し事業の推進をしていきたいと考えます。また、運営にあたる組織や担当者等の業務整理、効率的な運営体制の構築も引き続き行っていきたいと考えます。

このような認識のもと、2013年度の協会事業として以下の事業計画を提案します。

（1）第74回総会・研究大会の開催

会期：2013年8月29日（木）～30日（金）

当番校：中京大学

テーマ：「大学図書館の存在意義とその役割を再考する」

総会と研究大会を同時に開催する。出来るだけ多くの参加と、館員の自覚と研鑽の動機付けができるような大会運営を行う。

（2）東西地区部会活動の推進

加盟校の直接的な活動の場であるそれぞれの地区部会活動・研究会活動の推進が、協会事業推進に繋がるという観点から下記事業の実施推進を図る。

常任幹事会、東西合同役員会などを通じて、東西各部会の情報共有をすすめる。

①東地区部会総会、研究分科会報告大会、研修会の開催

②西地区部会総会、研究大会の開催

③西地区部会、各地区協議会における総会、研究会等研修事業並びに相互協力事業の推進

（3）協会委員会活動の推進

委員会活動の活性化と効率化を推進する。加盟館やそのスタッフが、協会の助成や研修に応募・参加しやすいよう制度を整備する。またその成果の共有をめざす。

① 協会賞審査委員会

図書館の継続的な活動に加え、時代に即した新たな分野・業績を積極的に採択し、広く各図書館の業績・成果を顕彰する。

② 研究助成委員会

各助成制度について、規程を見直し、わかりやすく申請しやすい制度に整える。また、これまでの研究に加え、大学図書館の活性化を目指す活動に付随した研究への助成も検討する。

③ 国際図書館協力委員会

従来からの事業の継承と充実を図りつつ、多岐にわたる事業の効果的・効率的な運営について検討する。

④ 協会ホームページ委員会

リニューアルにより機能が強化された協会ホームページの一層の整備に取り組む。

(4) 他機関との連携・協力

種々の関連団体・企業等との協力を図る。特に、国公立大学図書館協力委員会、国立情報学研究所等との連携・協力を推進する。

(5) 会報（第 140 号～第 141 号）の刊行

担 当：奈良産業大学

(6) 組織の拡大（加盟校の拡大）

新設校を含め未加盟校への勧誘を継続する。

(7) 会務の整理

会務の遂行にあたって、協会ホームページ機能の活用を一層すすめる、効率化を図る。役員校、委員会等がそれぞれ引き継ぎ保管している資料の整理、紙媒体資料の電子媒体化を一層進める。

第3号議案 2013年度 一般会計・特別会計予算(案)

(2013年4月1日～2014年3月31日)

(1) 一般会計

収入の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
会 費	16,586,000	16,449,000	137,000	※(別表1)参照
雑収入	10,000	30,000	△ 20,000	預金利息他
小 計	16,596,000	16,479,000	117,000	
一般会計前年度繰越金	13,987,449	17,592,416	△ 3,604,967	
合 計	30,583,449	34,071,416	△ 3,487,967	

支出の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
運営費	3,400,000	3,400,000	0	
1. 事務費	500,000	500,000	0	消耗品、振込手数料、過去の協会関係資料の整理・PDF化
2. 印刷費	350,000	350,000	0	配付書類印刷費他
3. 通信費	400,000	400,000	0	配付書類等郵便費
4. 役員会費	300,000	300,000	0	常任幹事会・東西合同役員会他
5. 委員会活動費	850,000	850,000	0	協会賞審査委員会へ10万円、研究助成、国際図書館協力、ホームページ各委員会へ25万円
6. 役員校活動費	1,000,000	1,000,000	0	会長校、部会長校、監事校活動費
事業費	14,219,000	18,681,000	△ 4,462,000	
1. 総会・研究大会開催支援費	1,650,000	1,650,000	0	総会開催援助金(施設使用料含む)
2. 協会賞費	200,000	200,000	0	賞金(2件)
3. 講師派遣費	350,000	350,000	0	総会、研究大会来賓交通費、宿泊費、講師謝礼
4. 会報刊行費	1,420,000	1,420,000	0	会報140号,141号
5. 部会交付金	6,929,000	6,851,000	78,000	東地区269館、西地区264館(@13,000)
6. 国際図書館協力事業支援費	2,500,000	3,500,000	△ 1,000,000	国際図書館協力委員会事業の補助
7. 協会HP有料サーバー使用料	170,000	170,000	0	2014年度分前払い
(協会HPリニューアル費)	0	3,000,000	△ 3,000,000	2012年度リニューアルのためのWebサイト製作費
8. 協会HP更新サポート費	1,000,000	840,000	160,000	年間保守費用(委員会サポート、バックアップ等)、旧HPクローズに向けての整備費
(「震災」に関する座談会の実施と公開)	0	700,000	△ 700,000	
国公立大学図書館協力費	500,000	500,000	0	
小 計	18,119,000	22,581,000	△ 4,462,000	
予備費	12,464,449	11,490,416	974,033	
合 計	30,583,449	34,071,416	△ 3,487,967	

(2) 特別会計

① 研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	
預金利息	1,000	1,000	0	
小 計	601,000	601,000	0	
前年度繰越金	4,571,032	4,988,979	△ 417,947	
合 計	5,172,032	5,589,979	△ 417,947	

支出の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	951,510	1,053,565	△ 102,055	2件分(391,350円+560,160円)
事務費	1,000	1,000	0	送金手数料
予備費	4,219,522	4,535,414	△ 315,892	
合 計	5,172,032	5,589,979	△ 417,947	

② 国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
基金	1,000,000	1,500,000	△ 500,000	2012年度実績より
国際図書館協力事業支援費	2,500,000	3,500,000	△ 1,000,000	
事業収入	0	250,000	△ 250,000	
(シンポジウム参加費)	0	250,000	△ 250,000	
預金利息	1,000	1,000	0	
小 計	3,501,000	5,251,000	△ 1,750,000	
前年度繰越金	6,244,107	5,740,121	503,986	
合 計	9,745,107	10,991,121	△ 1,246,014	

支出の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
事業活動費	4,350,000	6,300,000	△ 1,950,000	
内訳				
1. シンポジウム運営費	0	1,950,000	△ 1,950,000	
2. 搬送事業費	1,500,000	1,500,000	0	2回分
3. 海外集合研修費	1,600,000	1,600,000	0	5名分
4. 海外派遣研修費	750,000	750,000	0	
5. 海外認定研修補助費	500,000	500,000	0	50,000×10人分
事務費	20,000	4,000	16,000	送金手数料
予備費	5,375,107	4,687,121	687,986	
合 計	9,745,107	10,991,121	△ 1,246,014	

③ 総会・研究大会特別会計 第74回 (2013年度)

収入の部

備考欄()内は第73回予算 (円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,650,000	1,650,000	0	
総会参加費	700,000	700,000	0	@2,000×350名(@2,000×350名)
研究大会参加費	700,000	700,000	0	@2,000×350名(@2,000×350名)
意見交換会参加費	1,800,000	1,800,000	0	@6,000×300名(@4,000×300名)
企業関係者参加費	400,000	400,000	0	資料費、意見交換会費 @8,000×50人(@¥8,000×50人)
総会・研究大会特別協力費	200,000	200,000	0	インフォテック使用企業@20,000×10社(@20,000×10社)
雑収入	0	0	0	
合 計	5,450,000	5,450,000	0	

支出の部

(円)

科 目	13年度予算(A)	12年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
運営費	4,124,000	4,124,000	0	
1. 来賓、協賛企業、役員昼食費 (8/29・30)	90,000	90,000	0	@1,500×30人×2日(@1,500×30人×2日)
2. 意見交換会 (8/29)	2,100,000	2,100,000	0	料理、飲み物 @6,000×350人(@6,000×350人)
3. 意見交換会 (8/29) 会場費一式	250,000	250,000	0	会場料、音響照明費、ステージ等
4. 参加者昼食費 (8/29・30)	1,200,000	1,200,000	0	@1,500×400人×2日 (@1,500×400人×2日)
5. 運営委員会昼食費 (8/29・30)	120,000	120,000	0	@1,500×40人×2日 (@1,500×40人×2日)
6. 講師昼食費 (8/29・30)	15,000	15,000	0	@1,500×10人 (@1,500×10人)
7. 会場設営費一式	130,000	80,000	50,000	会場吊看板、壇上活花、会場前看板
8. 休憩時飲み物	169,000	169,000	0	@130×1,300本 (@130×1,300本)
9. 会場運営費一式	50,000	50,000	0	学生アルバイト代など
10. その他看板類	0	50,000	△ 50,000	会場設営費一式に含む
資料作成費	450,000	450,000	0	総会・研究大会冊子900部 (900部)
印刷費	30,000	30,000	0	開催通知、当日レジュメ等の印刷
通信費	130,000	130,000	0	
1. 開催通知	64,000	64,000	0	@80×800 (@80×800)
2. はがき・切手	10,000	10,000	0	発表者連絡、事務連絡用等
3. 資料送付 (委任状校・欠席者)	56,000	56,000	0	委任状提出校、欠席者@160×350 (@160×350)
来場者用バッグ	0	0	0	2013年度と2012年度は作成せず(2010年度@1,500×400)
事務局経費	716,000	716,000	0	
1. 事務用品	302,500	80,000	222,500	
記章等	10,000	10,000	0	来賓、受賞者用
手提げ袋	262,500	40,000	222,500	他にボールペン、クリアファイル@500×500×1.05(@80×500)
参加者名札ケース	30,000	30,000	0	吊下げ型名刺サイズ(4色)
記録用USB	0	0	0	2.記録 に組み入れ
2. 記録関連費用	381,000	386,000	△ 5,000	
記録媒体等	1,000	1,000		記録媒体(DVD-R等)
テープ起こし	280,000	280,000	0	@28,000x10h(総会・研究大会当日の出張録音含む)
カメラマン委託	100,000	105,000	△ 5,000	総会・研究大会当日の出張撮影委託
3. 雑費	32,500	250,000	△ 217,500	
クリアファイル	0	200,000	△ 200,000	手提げ袋に含む(@400x500)
雑費	32,500	50,000	△ 17,500	
小 計	5,450,000	5,450,000	0	
予備費	0	0	0	
一般会計へ戻入	0	0	0	
合 計	5,450,000	5,450,000	0	

(別表1)

2013年度一般会計 会費予算内訳

学生数		(人)	500以下	501~1,500	1,501~3,000	3,001~8,000	8,001以上	
会費	基礎会費	(円)	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
	賛助会費	(円)	0	5,000	10,000	15,000	20,000	
	合計	(円)	22,000	27,000	32,000	37,000	42,000	
								合計
東地区		(校)	35	73	66	61	34	269
西地区	東海地区		6	21	8	9	7	51
	京都地区		8	11	10	11	4	44
	阪神地区		13	22	13	17	7	72
	中国・四国地区		6	19	8	10	0	43
	九州地区		9	20	13	10	2	54
	小計		(校)	42	93	52	57	20
合計		(校)	77	166	118	118	54	533
会費合計		(円)	1,694,000	4,482,000	3,776,000	4,366,000	2,268,000	16,586,000

※加盟大学図書館533館(2012年度実績)により作成

第4号議案 2013年度新規加盟校および脱退校（案）

（1）2013年度新規加盟校数： 5校

東地区	3校	東京純心女子大学	2013年	4月	26日	受理
		札幌保健医療大学	2013年	5月	8日	受理
		共愛学園前橋国際大学	2013年	5月	9日	受理
西地区	2校	京都美術工芸大学	2012年	12月	25日	受理
		岡崎女子大学・岡崎女子短期大学	2013年	5月	7日	受理

（2）2013年度脱退校数： 5校

東地区	3校	富士常葉大学	2013年	4月	22日	受理
		浜松大学	2013年	4月	22日	受理
		日本赤十字北海道看護大学	2013年	5月	17日	受理
西地区	2校	三重中京大学	2012年	4月	23日	受理
		岡山学院大学・岡山短期大学	2013年	2月	18日	受理

2013年度加盟校数

東地区	269校
西地区	264校
合計	533校